

令和4年度東北地方発明表彰 発明協会会長賞

【受賞発明】

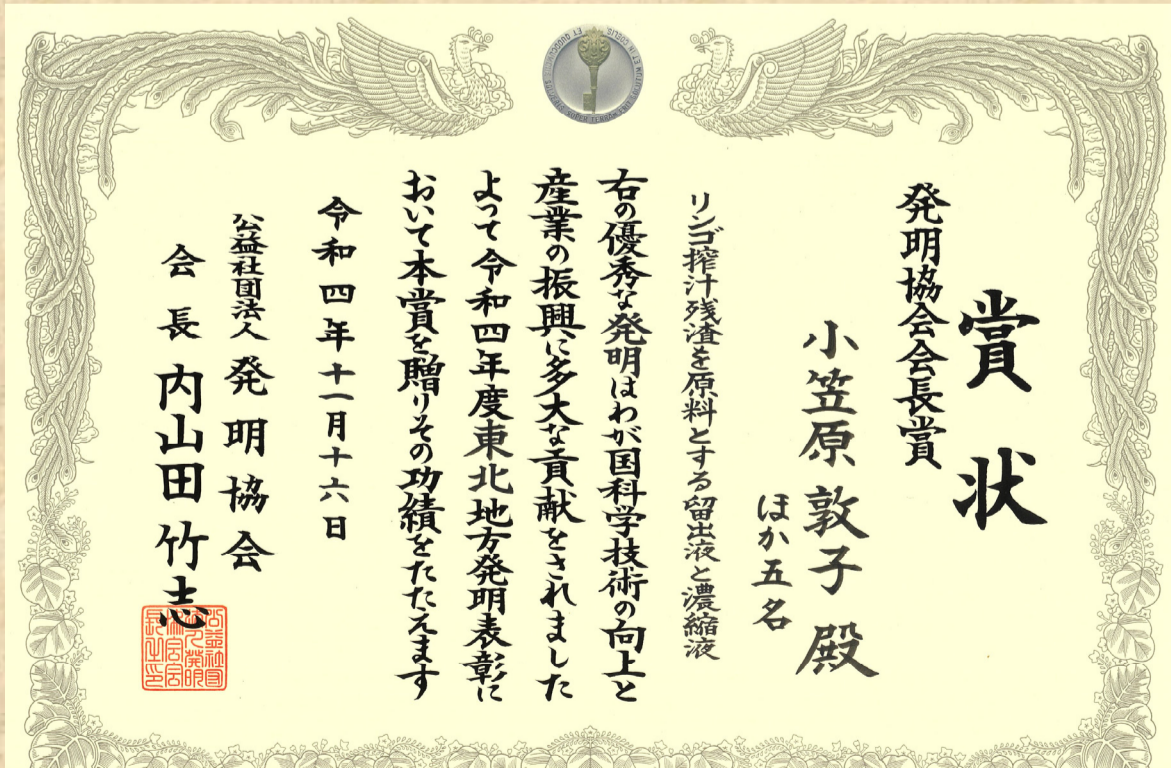
リンゴ搾汁残渣を原料とする留出液と濃縮液

【受賞者】

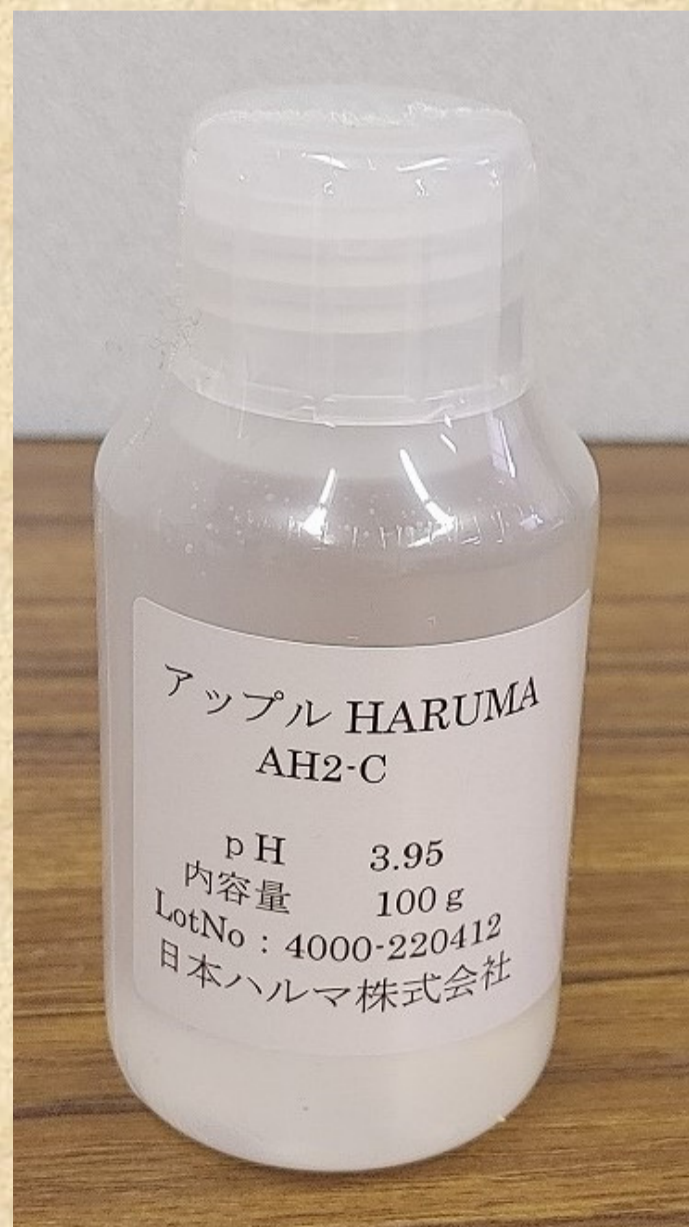
青森県産業技術センター、日本ハルマ株式会社 他

【受賞理由】

本技術はリンゴ搾汁残渣とクマザサを混合して高圧圧搾し、それを蒸留することによって、リンゴとササの両方の成分を含み、化粧品や食品に利用可能なペクチンやポリフェノールが豊富な液体を得るもので、廃棄物の有効利用による環境保全という観点からも価値があるという評価を得た。なお、この事業に関連して坂田理事長が実施功績賞を受賞した。



【令和4年11月16日】受彰



アップルHARUMA
(化粧品用)



アップルクリレ35
(食品用)

日本ハルマ株式会社様より提供